

市報

# ぎょうだ

2011 February

2

平成23年

No.776



祝 南大通線 全線開通

2~3 行田の未来を育てる いのちの森づくり

4~5 平成22年度 市長と語る対話集会を開催しました



# 行田の未来を育てる

# いのちの森づくり

未来を担う子供たちに木や土のぬくもりを肌で感じてもらう、自然の重要性や命の大切さを伝えることを目的として、平成20年度から始まった「いのちを守る森づくり 親子植樹祭」。これまで、総合公園内や古代蓮の里内に8千本以上の苗木を植樹し、小さかった苗木が今では背丈を越すほどの木々へと成長しています。

本市では、森づくりを通して、行田から世界に向けて緑の再生を発信しています。



平成19年8月、森林生態学の世界的権威である宮脇昭横浜国立大学名誉教授を招き、「ふるさとの木によるふるさとの森づくり講演会」と題した講演会（同講演会実行委員会主催）が「みらい」文化ホールで開催されました。その講演会において「子供たちが笑顔で遊べる森づくりを行田から世界に広げてほしい」と提案されたことをきっかけに、いのちを守る森づくり親子植樹祭（以下「植樹祭」）が始まりました。

これまで3回植樹祭を実施したほか、植樹参加者に自分の植えた苗木の成長を確認してもらうとともに、植樹場所の除草作業を行う育樹祭も実施するなど、継続した森づくりの活動につなげています。



第1回いのちを守る森づくり親子植樹祭の様子

## これまでの取り組み

### 「いのちを守る森づくり ～行田市から世界へ～講演会」

開催日：平成20年6月27日  
場 所：「みらい」文化ホール  
講 師：宮脇昭教授  
入場者：約420人



### 「第1回いのちを守る 森づくり親子植樹祭」

実施日：平成21年7月12日  
場 所：総合公園多目的  
グラウンド西側  
参加者：約100人

### 「第1回いのちを守る 森づくり親子植樹祭」

実施日：平成20年7月6日  
場 所：総合公園多目的  
グラウンド西側  
参加者：約360人  
植樹本数：約3,000本(27種類)

### 「第2回いのちを守る 森づくり親子植樹祭」

実施日：平成21年11月29日  
場 所：総合体育館西側遊水池周辺  
参加者：約400人  
植樹本数：約3,100本(44種類)



### 「第3回いのちを守る 森づくり親子植樹祭」

実施日：平成22年11月23日  
場 所：古代蓮の里北側駐車場  
周辺  
参加者：約260人  
植樹本数：約2,230本(37種類)

### 「第2回いのちを守る 森づくり親子育樹祭」

実施日：平成22年8月8日  
場 所：総合体育館西側遊水池周辺  
参加者：約70人

## 森づくりの方法と効果

植樹する木は、深根性・直根性のあるシイ、タブ、カシ類の常緑広葉樹が中心で、これらは昔から行田で多く見られた樹種です。最初の3年くらいは除草が必要ですが、その後は自然に任せ、10年もすれば高木から低木までそろった立体的な森となります。これにより、環境保全・防災の機能を持ち、私たちの命を守る森が形成されるとともに、人の心を癒しストレスを緩和する効果が期待されます。

## 参加者の声

### 親子三代で参加された木村さん一家



左から木村典生さん(父)、翼くん(子)、愛さん(母)、三代子さん(祖母)、進さん(祖父)

第3回植樹祭の開催を「市報ぎょうだ」で知り、初めて参加しました。その日は5歳になった子どもの記念として、七五三の祝いを済ませてから、参加しました。少し忙しかったですが、土に触れたり木を植えたりした今回の体験は、子どもの心に残ると思うし、家族そろって参加できるイベントというのもよかったですね。

今後、植えた木を見に行くのが楽しみです。

## 国際シンポジウムを開催

「いのちを守る森づくり事業」を本市から世界に発信するため、「いのちを守る森づくり国際シンポジウム」を開催します。

▼日時 2月6日(日)午後1時開演

▼場所 「みらい」文化ホール

▼内容

【第1部】 宮脇昭教授らによる基調講演

【第2部】 親子植樹祭に参加した児童による作文発表

【第3部】 「都市にいのちの森を」パネルディスカッション

地球環境が破壊されている今こそ、自然環境の保全の重要性を次世代に伝える必要があります。本市では、今後も植樹祭を開催し、行田本来の自然な森づくりを進めるとともに、親子で植えた木々を見守り育てることで、豊かな人間性をもった未来を担う子供たちの育成に取り組んでいきます。

▼問い合わせ まちづくり推進課公園担当

TEL 556-1111

# 皆さんの“声”を市政に

## 平成22年度

# 市長と語る対話集会

# を開催しました



意見を傾聴する工藤市長

市長と語る対話集会は、「あなたが市長だったらまちづくりをどう進めるか」という視点から、市長が各会場で市政に対する皆さんからの意見・提言をお聴きし、できることから市政に反映させることを目的として開催しているものです。ここでは、皆さんから寄せられた意見・提言のうち、いくつかを紹介いたします。

### 意見・提言とその回答 (抜粋)

#### 市政運営の基本方針

市政運営の基本方針としている「ハードからソフトへ」「行政主導から市民主導へ」とは、具体的にはどのようなことなのか。

ハードからソフトとは、箱物行政からの転換をいいます。新しい施設を作ることなく、既存の施設を有意義に活用しながら、子供たちの教育や市民の文化レベルなどを引き上げていこうということです。

また、行政主導から市民主導とは、市民の皆さんの意見を聞き、市政に反映させていくことです。例えば、現在、策定を進めている第5次総合振興計画では、今までにない取り組みとして、市民の方に参加していただき、議論を積み重ね、それを反映させていきます。

#### ヘルメットの購入補助を

児童・生徒の交通事故が相次いでいる中、学校単位でヘルメット着用の動きがあるが、市でヘルメット購入のために補助をしてもらえないか。

児童のヘルメット着用に関する市内小

学校の対応は、学校ごとに違うようであり、新たに全児童に通学時のヘルメット着用を進めている学校もあれば、自転車運転時のみ着用するよう指導している学校もあります。

一方で、「小学校低学年ではヘルメットをしっかりと着ることができず、顔の前に下がってしまうことがあり、視界が狭まりかえって危険である」、「通気性が悪いため、夏場は暑く健康上、不向きである」などの意見が保護者から寄せら

#### 参加状況

回	開催日	場所	対象	参加者(人)	うち公募市民(人)
1	5月29日(土)	VIVA ぎょうだ	子育て中の女性	11	11
2	6月26日(土)	太田公民館	長野・太田地区	39	2
3	7月2日(金)	須加公民館	荒木・須加地区	32	6
4	7月16日(金)	北河原公民館	北河原・南河原地区	25	7
5	7月24日(土)	持田公民館	持田・太井地区	29	3
6	7月28日(水)	星宮公民館	星河・星宮地区	25	2
7	8月3日(火)	忍・行田公民館	忍・行田地区	27	2
8	8月26日(木)	佐間公民館	佐間地区	14	5
9	8月28日(土)	下忍公民館	埼玉・下忍地区	18	1
10	8月29日(日)	みらい	保育所・幼稚園保護者	44	44
11	9月4日(土)	VIVA ぎょうだ	小学校PTA	38	38
合計				302	121

※平成21年度は9回開催、出席者は257人

れ、通学時のヘルメット着用をやめた学校もあります。

現在、市では新入学児童に対し、交通安全対策の一環として黄色の帽子を無償配布していますが、その帽子に代わり帽子購入代金相当額を「ヘルメット購入補助」として支給することは可能であると考えられますので、今後、市内の全小学校のヘルメット着用に対する考え方を精査し、検討していきたいと考えています。

### 有害図書取り扱い

表紙は普通の本のようなが、内容が有害図書と思われる書物が販売されている。子どもが間違って買ってしまわないよう、販売店には、子どもへの配慮をしていたきたい。

有害図書は埼玉県青少年健全育成条例および行田市有害図書等規制条例などに基づき、すでに販売店において販売の禁止や閲覧の制限など適正に措置しています。

一方で、著作物に対する販売・閲覧などの規制そのものについては、表現の自由との兼ね合いもあり、慎重な対応が求められています。

市としては、今後とも販売店や保護者、地域の皆さんの協力を得ながら、青少年の健全な育成を図っていききたいと

考えています。

### 歩道の段差解消を

車いすの方が歩道の段差に苦労しているのを見かけた。少しの段差でも車いすの方には支障があるようなので、段差の解消を進めてほしい。

歩道の段差については、解消修繕を鋭意進めており、昨年度は常盤通佐間線の国道125号線市役所入口交差点から南大通線水城公園交差点までのバリアフリー化工事を実施しました。

今後も、危険性、利用頻度などをかんがみ、計画的に順次修繕を進めていきます。



昨年度を上回る302人の方に参加をいただきました

### 観光客受け入れ態勢

まち巡りをしている観光客が、地図を見たまま動けないでいた。観光案内の標識がないために、このようなことになっていると思う。ある観光地では、子供たちでも標識を見ながら、市内観光ができる。これらの基本的な整備をしないと、観光客が来ても、一時的なものに終わってしまうのではないか。

本市は、忍城址、埼玉古墳群、古代蓮の里など多くの観光拠点が広く市内に点在していることから、今まで、自動車でも本市を訪れる方を対象とし、観光拠点を案内する看板を中心に整備してきたところです。

しかし、最近では、足袋感などの歴史的建造物、フライ・ゼリーフライに代表されるご当地グルメ、小説「のぼうの城」で取り上げられた忍城などを目的に本市を訪れ、徒歩で観光される方が増えてきています。

このことから、現在、埼玉県の協力を得て、観光案内標識のガイドラインの策定に取り組んでおり、このガイドラインに沿って、今後、本市が実施する事業に併せ、歩行者や自転車利用者に対する観光案内板の設置を推進していきます。

なお、案内板の設置はもとより、市民一人ひとりが本市の魅力を確認し、訪

れる観光客に対し市内の情報を伝え、おもてなしをすることにより、その観光客が「行田に行ってよかった」「また行きたい」と思っていただけならまちにしたいと考えています。



皆さんの声を市政に生かします

市長と語る対話集会は、自治会長をはじめとする各種団体の代表者の皆さんのほか、公募の市民の皆さんに参加を呼びかけていますが、毎年、公募の参加者が少ないのが現状です。この集会は市民の皆さんの意見をお聴きする大切な機会です。平成23年度も開催する予定ですので、ぜひ参加して、皆さんの声を聴かせてください。

#### ▼問い合わせ

広報広聴課広報広聴担当(内線3108)



# 南大通線が全線開通しました



1月17日、南大通線が全線開通しました。

南大通線は、昭和25年の都市計画決定を受け、昭和40年から事業に着手してきました。このたび、最終区間の約140メートルの工事が完成し、当時の都市計画決定から実に60年という歳月を経て、完成しました。

本路線は、JR行田駅を起点に、国道17号ならびに国道17号バイパス、そして市街地の中心部を東西に横断し国道125号へと至る、全長約6.9キロメートルにおよぶ本市の目抜き通りとして、まちの発展に欠かせない重要な幹線道路です。

本路線の開通により、本市の表玄関であるJR行田駅をはじめ、富士見工業団地や長野工業団地、古代蓮の里へのアクセスが大幅に強化されるほか、市民の交通利便性は飛躍的に向上し、沿道環境も改善されるなど、地域の産業や経済活動、さらには観光振興の面においても、その波及効果が期待されます。



南大通線開通記念式典での通り初め

▶問い合わせ 道路治水課道路建設担当 ☎550-1553

## 《市内循環バスも南大通線を運行開始》

市内循環バスが全線開通した南大通線で運行を始めました。通勤・通学に使用していただけるよう、始発便は午前6時台から、最終便は午後8時台まで運行しています。日常生活の足として、ぜひご利用ください。

なお、路線図および時刻表などの詳細は市ホームページをご覧ください。

▶問い合わせ 生活課市民生活担当（内線251）



市内循環バスも走ります

## 住民基本台帳カード交付申請の際の 本人確認方法が変更になりました

偽造運転免許証などを本人確認書類とした、成り済ましによる住民基本台帳カードの不正取得事件が発生しています。そこで、総務省の指導により、住民基本台帳カード交付申請における本人確認の強化を図るため、本人確認の方法が変更になりました。

### ▶ICカード運転免許証が本人確認書類として提示された場合

券面表示ソフトウェアを使用し、運転免許証交付時のパスワードを入力していただきます。運転免許証のパスワードを忘れてしまった場合は、もう一点本人確認書類（健康保険証など）の提示を求める場合があります。

### ▶非ICカード運転免許証や旅券などの顔写真付きの本人確認書類が提示された場合

上記に加え、健康保険証などの提示が必要となります。これらの本人確認書類が確認できない場合は、照会書の郵送による本人確認となりますので、交付までに数日ほど時間がかかります。

### ▶顔写真付きの本人確認書類が提示されない場合

照会書の郵送による本人確認方法となります（即日交付しません）ので、交付までに数日ほど時間がかかります。

▶問い合わせ 市民課市民担当（内線242）

## インターネット公売を 行います

市税を滞納している者から差し押さえた財産について、市税の回収を図るため、インターネット上で公売を行います。入札に参加する場合は、公売保証金を納付し、公売参加申込期間中に参加申込手続きを行ってください。

### 【公売予定不動産】

- ▶所在地 行田市棚田町1丁目58番18号
- ▶地目 宅地
- ▶土地面積 300.55㎡
- ▶公売保証金 1,760,000円
- ▶見積価額 17,576,000円

### 【公売の日時】

- ▶入札申込期間 2月16日(水)午後1時～2月28日(月)午後11時
- ▶入札期間 3月4日(金)午後1時～3月11日(金)午後1時

### ▶注 意

- ・公売は事情により中止する場合があります
- ・詳細は市ホームページをご覧ください

▶問い合わせ 税務課収納担当（内線237）

貴重な一票を大切に 4月には統一地方選挙が執行されます

# 4月 10日(日)…県議会議員 選挙 24日(日)…市議会議員・市長

## ■立候補予定者説明会を3月5日に開催

4月24日執行の行田市議会議員一般選挙および行田市長選挙について、立候補を予定されている方を対象に、次のとおり説明会を開催します。

- ▶日時 3月5日(土)午前9時～正午
- ▶場所 市役所305会議室(3階)

※会議室の都合により、参加者は立候補予定者1人につき3人まで(立候補予定者を含みます)とされますようご協力をお願いします。

## ■郵便などによる不在者投票

身体障害者手帳、戦傷病者手帳または介護保険の被保険者証をお持ちの方のうち、次の事項に該当する方は、郵便などによる不在者投票を行うことができます。なお、新たな申請では、審査に日数がかかる場合がありますので、早めに申請してください。

### ①身体障害者手帳をお持ちの方

- ・両下肢、体幹または移動機能の障害の程度が1・2級の方
- ・心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸または小腸の障害の程度が1級または3級の方
- ・免疫または肝臓の障害の程度が1級から3級の方
- ・両下肢などの障害の程度が上記に該当すると知事などが証明した方

### ②戦傷病者手帳をお持ちの方

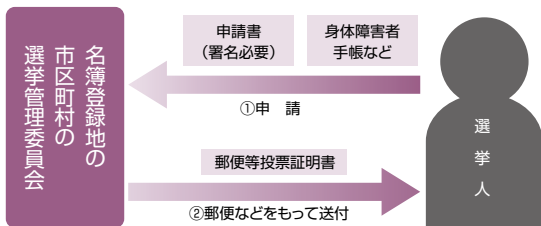
- ・両下肢または体幹の障害の程度が特別項症から第2項症の方
- ・心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸または肝臓の障害の程度が特別項症から第3項症の方
- ・両下肢などの障害の程度が上記に該当すると知事が証明した方

### ③介護保険の被保険者証(要介護状態区分が要介護5)をお持ちの方

※郵便などによる不在者投票での代理記載制度もあります。詳しくは選挙管理委員会へ問い合わせください。

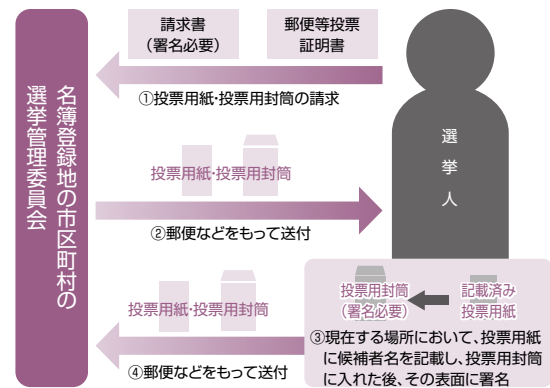
## 1 郵便等投票証明書の交付申請

投票に先立って、郵便などによる不在者投票をすることができる者であることを証明する「郵便等投票証明書」の交付を、名簿登録地の市区町村の選挙管理委員会に申請します。



▶問い合わせ 選挙管理委員会(内線219)

## 2 投票手続き



## 特別展

# 石田三成と忍城水攻め

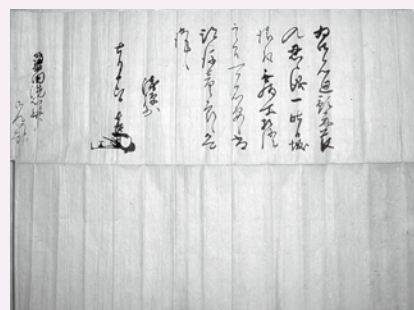
天正18年6月、小田原城を包囲した豊臣秀吉は忍城を攻略するため、石田三成を総大将とする北関東の諸将からなる2万の軍勢を差し向けました。三成は着陣すると水攻めを行うため城の周囲に堤防を築き、忍城をめぐる1カ月余りの攻防戦が展開されました。

石田三成は豊臣政権を支える五奉行の一人として、その手腕を発揮しました。秀吉の死後は政権の主導権をめぐる徳川家康と対立しますが、関ヶ原の戦いで敗北し、京都六条河原でその生涯を終えました。

今回の展示では小説「のぼうの城」の主要人物でもある石田三成について、戦国時代の最後を飾った忍城水攻めを中心に、関ヶ原の戦いまでの足跡をさまざまな資料を通して紹介します。



石田三成画像



忍城開城を伝える浅野長吉書状

- ▶ **会 期** 2月5日(土)～3月13日(日) ※月曜休館
- ▶ **場 所** 郷土博物館企画展示室
- ▶ **開館時間** 午前9時～午後4時30分 (入館は午後4時まで)
- ▶ **入 館 料** 大人200円、大学・高校生100円、小・中学生50円  
※団体割引有り
- ▶ **特別協力** 大阪城天守閣

### ◎公開講演「北武蔵の戦国時代」

- ▶ **日 時** 2月27日(日) 午後2時
- ▶ **場 所** 郷土博物館講座室
- ▶ **講 師** 田代脩さん(埼玉大学名誉教授)
- ▶ **定 員** 80人
- ▶ **申し込み** 電話で郷土博物館  
☎554-5911

### ◎放鷹術の実演

- ▶ **日 時** 3月6日(日)  
【1回目】午前11時  
【2回目】午後1時30分  
※雨天中止
- ▶ **場 所** 忍城址
- ▶ **実演団体** 日本ファルコナーズクラブ

▶ **問い合わせ** 同館 ☎554-5911

## 下水道事業受益者負担金の

納付をお忘れなく  
～期限内納付にご協力を～

第4期納期限 2月28日(月)

支払いに便利な口座振替をご利用ください。また、期限内納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

▼ **問い合わせ** 下水道課業務担当 ☎564-0303 (前谷1-1・水道庁舎内)

## 下水道事業計画(変更案)の

縦覧を行います

▼ **変更事業** 行田公共下水道事業

▼ **変更内容**

- ・事業施行期間の延伸(平成24年度から平成27年度に延伸)
- ・事業計画区域の拡大(藤原町1丁目、2丁目、3丁目ほかの追加)
- ・合流改善施設の位置付け(遮集幹線管渠の追加)など

▼ **縦覧期間** 2月14日(月)～28日(月)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日を除く)

▼ **縦覧場所** 下水道課(水道庁舎内)

▼ **その他** 事業計画の変更案について、意見のある方は、意見書を提出することができます。2月28日(月)(必着)までに直接または郵送で同課へ提出してください。(〒360-0038 行田市前谷1-1) ※意見書を提出できる方は、市内在住の方または利害関係者です。

▼ **問い合わせ** 同課工務担当 ☎564-0303



地デジの準備をお願いします



行田市民便利帳が

完成しました

市役所での各種手続きや施設案内などの行政情報をまとめた「行田市民便利帳」が完成しました。株式会社サイネックスとの共同発行により、印刷から発行に要する経費を掲載する広告料で賄い、市の費用負担は伴わない官民協働事業として製作したこの便利帳は、全136ページ、オールカラーとなっており、市政情報やくらしの情報などを分かりやすくまとめました。

すでに自治会を通じて全世帯に配布していますが、自治会未加入などにより届いていない方は、次の場所でお受け取りください。

- 市役所案内および広報広聴課
- 南河原支所
- 各地域公民館



▼問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当

(内線318)

## 地上デジタル放送視聴のための 支援対象を拡大しました



総務省では「NHK放送受信料全額免除世帯」に対して地上デジタル放送移行の支援を行っていますが、今回、その対象を拡大しました。

- ▶ **対象** まだ地上デジタル放送に対応できておらず、世帯員全員が市民税非課税の措置を受けている世帯  
※支援を受けるにはNHKとの放送受信契約が必要です。まだ契約をしていない世帯は、申し込み後、速やかに契約してください。
- ▶ **支援内容** 簡易な地上デジタル放送対応チューナー1台(無償)を給付します(テレビは給付しません)。また、簡易なチューナーの設置方法や操作方法を電話でサポートします。  
※チューナーは自分で設置してください。また、アンテナの工事は行いません。
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 総務省地デジチューナー支援実施センターからインターネットまたは電話で取り寄せた申込書に必要事項を記入し、必要書類(世帯全員が記載された住民票の写しおよび世帯全員分の市民税非課税証明書)を添付のうえ、7月24日(消印有効)までに申込書に同封されている封筒で郵送してください。  
・総務省地デジチューナー支援実施センター  
☎0570-023724または☎043-332-2525  
【月～金曜日】午前9時～午後9時 【土・日曜日、祝日】午前9時～午後6時  
ホームページ <http://www.chidejishien.jp>
- ▶ **NHKの放送受信契約についての問い合わせ**  
NHKふれあいセンター☎0570-077077または☎050-3786-5003  
【月～金曜日】午前9時～午後9時 【土・日曜日、祝日】午前9時～午後6時  
ホームページ <http://www.nhk.or.jp/jushinryo/>

NHK放送受信料全額免除の世帯には、専用の支援があります。詳しくは、総務省地デジチューナー支援実施センターまたはNHKふれあいセンターまで問い合わせください。

- ▶ **申込期限** 7月24日(消印有効)
- ▶ **NHK放送受信料全額免除世帯への支援に関する問い合わせ**  
総務省地デジチューナー支援実施センター☎0570-033840または☎044-969-5425
- ▶ **NHKの放送受信契約や免除に関する問い合わせ**  
NHKふれあいセンター☎0570-000588または☎050-3786-5109

▶この記事に関する問い合わせ 広報広聴課情報担当(内線322)



2011年7月地デジ化完了

Analog broadcast will fully switch over to Digital broadcast by July 2011.

## 平成23年度の加入受け付けが始まります

# 万一の事故に備えて交通災害共済に加入しましょう

昨年、市内では3の方が交通事故で亡くなっています。交通事故をなくすには、ルールを守るだけでなく、気持ちのゆとりと譲り合いの精神を持つことが大切です。しかし、ルールを守っていても、どんなに注意をしても交通事故に遭うことがあります。そこで、万一の事故に備えて加入していただきたいのが交通災害共済制度です。

これは、市民の皆さんが会費を出し合って、加入された方が交通事故に遭ったとき、互いに助け合う制度です。家族全員で交通災害共済に加入してください。

### ▶加入資格

市内に居住している方で住民基本台帳に登録されている方もしくは外国人登録原票に登録されている方、または市内の事業所に勤務している方。ただし、就学のために転出している場合は加入できません。

### ▶共済期間

平成23年4月1日～平成24年3月31日

※共済期間内に市外へ転出した場合、または市内の事業所に勤務している方が市外へ転勤した場合は、効力を失います。

### ▶会 費

1人年額500円

※10月以降で中途加入される場合は250円

### ▶加入方法

3月31日までは、自治会を通して(各自治会で指定した期間に限る)予約加入の取りまとめを行います。また、防災安全課交通担当(22番窓口)では1年を通して随時受け付けています。

### ▶対象となる交通事故(国内の道路上で発生した次の人身事故に限る)

- ・車両(自動車、原動機付自転車、自転車、バスなど)に乗車中の衝突、転落、接触などによる事故
- ・歩行中に発生した運行中の車両との衝突、接触などによる事故

### ▶対象とならない交通事故

- ・故意による場合
- ・無免許運転または飲酒運転
- ・地震、噴火、津波など天災に直接起因した交通事故
- ・歩行中の単独転倒による事故
- ・道路でない場所での事故(個人の宅地または企業・工場敷地内、農耕作業中の場合など)

### ▶見舞金

種 類	区 分	見舞金額	
死亡見舞金	事故発生の日から起算して180日以内に死亡したとき	1,000,000円	
後遺障害見舞金	事故発生の日から起算して180日以内に身体障害者福祉法施行規則の規定による障害等級5級以上の障害と診断されたとき	600,000円	
医療見舞金	実治療日数	180日以上	130,000円
		150日以上180日未満	100,000円
		120日以上150日未満	80,000円
		90日以上120日未満	60,000円
		60日以上90日未満	45,000円
		30日以上60日未満	30,000円
		7日以上30日未満	20,000円
	7日未満	14,000円	

・実治療日数は、入院日数と通院日数(医師の診察を受けた回数)を加えたものです。また、医師の治療開始後に通勤、通学、就業などができなかった場合は、診断書と併せて休業証明書などにより通院しなかった日を実治療日数に加えることができます。

・原則として交通事故証明書、救急車出動証明書(公的証明書)が必要になります。交通事故証明書または救急車出動証明書がない場合は、実治療日数が30日以上でも支払われる見舞金の上限が20,000円となります。

### ▶見舞金の請求期限

事故発生日から2年以内。請求期限を経過したときは無効となります。

### ▶問い合わせ

防災安全課交通担当(内線284)



# 春季全国火災予防運動

## 「消したかな」あなたを守る合言葉

3月1日(火)から7日(月)までの7日間、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。これは、毎年この時期になると季節風が特に強く、空気が乾燥し火災が発生しやすいことから、市民の皆さん一人ひとりに火災予防に対する認識を深めていただき、尊い生命や大切な財産を火災から守るために実施しているものです。

日ごろから次の7つのポイントを実践し、外出時や就寝前にはもう一度火の元を確かめ火災を発生させないようにし、万一発生したときでも、小さな被害で食い止められるように心掛けてください。



### 「住宅防火 いのちを守る 7つのポイント」—3つの習慣・4つの対策—

#### 3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

#### 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

▶問い合わせ 消防本部予防課 ☎556-2565

## 第11回 「わが家の耐震診断相談会」 ～あなたの家は大丈夫ですか～

地震による被害を最小限にとどめるためには、事前に建物の耐震性があるかどうかを確認して、適切な耐震改修や補強を行うことが重要です。

そこで、皆さんが今お住まいの住宅（主に木造2階建て中心）について、簡易な耐震診断相談会を行います。当日は、自宅の間取りが分かる図面を持参していただくと、より詳細な結果が得られます。

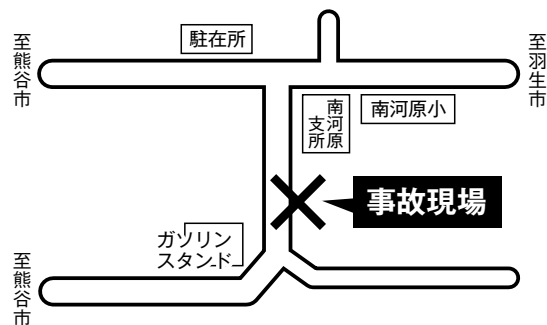
また、併せて住宅建築相談も行いますので、お気軽にお立ち寄りください。

- ▶日 時 2月20日(日) 午前9時～正午
- ▶場 所 加須市役所玄関ホール（加須市下三保290）
- ▶内 容 (社) 埼玉県建築士事務所協会北埼玉支部 所属の建築士が相談を受けます。
- ▶費 用 無料
- ▶主 催 (社) 埼玉県建築士事務所協会
- ▶問い合わせ 同協会北埼玉支部担当 ☎554-3281

## 児童ひき逃げ事件の解決にご協力を

平成22年12月6日、午前7時30分ごろ、南河原地区（南河原514-3付近）で小学生がひき逃げされ重症を負いました。逃げた車は「トラックのような車」です。

「事故を目撃した」「逃げるトラックを見た」「見かけなくなったトラックがある」など、どのようなささいな情報でも結構です。ご存じの方はご連絡ください。



▶連絡先 行田警察署交通課 ☎553-0110



つけましたか？住宅用火災警報器

## 小・中学校の補助員を募集しています

市では、小・中学校の特別支援学級などで、児童・生徒に対して学校生活上の補助を行う補助員を募集しています。資格は特に問いません。教員免許状を所持している方や、特別支援教育に関わる仕事をした経験のある方をはじめ、多くの方の応募をお待ちしています。

▼勤務場所 市内の小・中学校

▼勤務時間 勤務校の始業時刻から終業時刻まで

▼時給 830円（交通費などの支給はありません）

▼賃金支払 月末締め切り、翌月末払い（口座振り込み）

▼応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、学校教育課（産業文化会館3階）へ持参してください。後日、面接を行い決定します。

▼問い合わせ 同課指導担当 ☎5556-8316

## 平成23年度行田市ボランティア相談員を募集します

▼募集人数 若干名（市内中学校担当）

▼応募資格 満22歳以上で学校教育に理解があり、子どもとの触れ合いや悩みの相談に親身になって応じる意欲のある方

▼活動内容 さわやか相談員やスクールカウンセラーと連携した、生徒への相談・援助活動。また、いじめや不登校をはじめとする諸問題の解決に向けた、学校・家庭・地域社会との連携を深める活動の支援。

▼勤務条件 原則として1日4～6時間程度（週2～5日間）

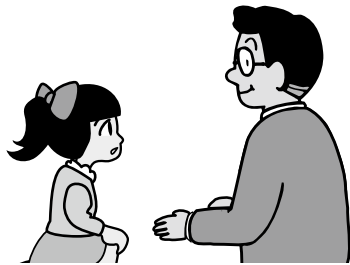
▼謝金 行田市ボランティア相談員募集要項による

▼選考 書類審査および面接による

▼面接日時 3月上旬

▼応募方法 2月14日（月）～25日（金）に、本人が応募書類を学校教育課（産業文化会館3階）へ持参してください。応募書類は2月10日（木）から同課で配布します。

▼問い合わせ 同課指導担当 ☎5556-8316



## 行田市の登録手話通訳者になりませんか

聴覚・音声または言語機能に障害のある方に対し、手話通訳を行う登録通訳者

の選考試験を実施します。登録後は、派遣申請に基づき手話通訳業務を依頼します。

▼日時 2月27日（日）午前9時30分～正午

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」

▼受験資格 平成23年4月1日現在、満20歳以上の方（学生を除く）

▼試験内容 筆記（聴覚障害者に関する知識、障害者福祉に関する知識、手話通訳に関する知識）、聞き取り（手話表現2問）、読み取り（口述2問）、面接

※手話通訳士の資格を有する方または埼玉県の登録手話通訳者認定試験に合格している方は面接のみ

▼その他 手話通訳業務実施後に報償金・交通費の支払いあり

▼申し込み 福祉課および行田市社会福祉協議会に用意してある所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、顔写真（縦4㎝×横3㎝）を貼り付けのうえ、2月21日（月）（必着）までに同課または同協議会へ直接または郵送により提出してください。（〒361-8601 行田市本丸2-1-5 行田市福祉課、〒361-0002 行田市酒巻1-7-3 行田市社会福祉協議会）

▼問い合わせ 同課障害福祉担当（内線2666）または同協議会 ☎5557-5400

## 新入学・進学祝い事業

▼対象 2月1日現在、児童扶養手当証書が発行されている要援護ひとり親世帯で、平成23年4月に小学校または中学校へ入学・進学する市内在住の児童または生徒

▼祝い品 図書カード

▼申請方法 地域の民生委員が持つている申請書に必要事項を記入し、2月18日（金）までに民生委員へ提出してください。※印鑑、児童扶養手当証書を持参のこと

▼その他 1世帯に小学校に入学する児童と中学校に進学する生徒がいる場合は、該当の児童・生徒全員に図書カードを贈呈します。

▼問い合わせ 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400



## 自動車の 不具合情報 をお寄せください



国土交通省では、迅速なりコールの実施やリコール隠しなどの防止のため、「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、皆さんの車に発生した不具合情報を収集しています。車に不具合が発生した際には、情報をお寄せください。

### ▶連絡先

- ・フリーダイヤル0120-744-960  
(月～金曜日午前9時30分～午後5時30分)
- ・自動音声03-3580-4434  
(24時間受付可)
- ・ホームページ <http://www.mlit.go.jp/RJ/>

## 2月は省エネルギー月間です!



関東電気保安協会  
<http://www.kdh.or.jp/>

## 北彩夕陽の情報

でかかせんかこないまち。

### 羽生市

#### キヤッセ春休み子どもまつり

- ▶日時 3月27日(日) 午前10時～午後4時  
※雨天決行
- ▶場所 キヤッセ羽生(羽生市三田ヶ谷1725)
- ▶内容 「もちつき体験」では、お子さんでも楽しくできて、おいしいおもちも食べられます。犬・うさぎ・トンボなどをかたどった風船のプレゼントのほか、イベントが盛りだくさん。また平成22年11月、乳酸菌飲料・うどん・みそ・キャラクターグッズなどを販売する第2農業物産館がキヤッセ羽生にオープンしましたので、ぜひお越しください。
- ▶問い合わせ キヤッセ羽生 ☎565-5255

### 加須市

#### 加須未来館プラネタリウム

- ▶日時 【月曜日】午後2時 【土曜日】午前11時、午後2時・6時 【日曜日、祝日】午前11時、午後2時 ※団体投影は事前にご相談ください。
- ▶場所 加須未来館(加須市外野350-1)
- ▶内容 同館では、プラネタリウムの投影を行っており、3月21日(月)までは、冬のプラネタリウム番組「冬の星座と星になったチロ」を投影しています。
- ▶観覧料 個人100円、団体(20人以上)80円  
※小学生未満および高齢者(65歳以上)、障害者の方は無料。年齢が分かるものまたは障害者手帳をお持ちください。
- ▶問い合わせ 同館 ☎0480-69-2160  
ホームページ <http://www.kazo-city.or.jp/miraikan/>

## 不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。品物は無料。登録期間は3カ月です。

### ◎さしあげます

- ▽シングルベッド
- ▽ソファ(コーナー用5個)
- ▽子ども用一輪車(小学生用)
- ▽本棚
- ▽ローテーブル
- ▽石油ファンヒーター
- ▽セミダブルベッド用マットレス
- ▽パイプベッド(2段)
- ▽ガスファンヒーター(プロパン用)
- ▽ベビークーハン
- ▽幼児用風呂いす
- ▽自転車(27インチ)
- ▽ピアノ
- ▽チャイルドシート(車用)
- ▽座いす2個
- ▽学習机

### ◎ゆずってください

- ▽電子ピアノ
- ▽ガステーブル(プロパン用)
- ▽天体望遠鏡
- ▽ベビーカー(A型)
- ▽スタッドレスタイヤ(12インチ)
- ▽食卓テーブル(いす4脚)
- ▽ゴルフ用具一式(左利き用)
- ▽ベビーベッド
- ▽ホットカーペット
- ▽ラミネーター
- ▽自転車チャイルドシート(後用)
- ▽そば打ちセット
- ▽子ども用すべり台
- ▽子ども用たんす
- ▽自転車(大人用・折りたたみ)
- ▽いす
- ▽インターホン(カラモニター付き)
- ▽冷蔵庫
- ▽洗濯機
- ▽電子オルガン
- ▽パイプベッド

### ▼問い合わせ 環境課環境業務担当

☎556-9530  
FAX553-0792

## 子どもの健康

### 乳幼児健診

**名称** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

**その他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

### BCG予防接種

①**受付日時** 2月22日(火)午後1時30分～2時20分  
**対象** 平成22年11月1日～15日生まれのお子さん

②**受付日時** 3月8日(火)午後1時30分～2時20分  
**対象** 平成22年11月16日～30日生まれのお子さん

①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月未満)は、この機会に受けてください。

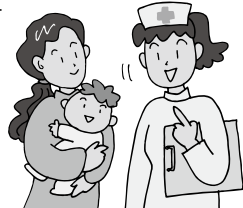
### 乳幼児相談 (要申し込み)

**受付日時** 3月10日(木)午前9時30分～11時30分  
**対象** 小学校入学前のお子さん

### 離乳食教室 (初期) (要申し込み)

**受付日時** 3月10日(木)午前10時15分～10時30分  
**対象** 平成22年9月15日～10月14日生まれのお子さんがある方

※いずれも場所は保健センター



## おとなの健康

### 健康相談 (申し込み不要)

**日時** 2月18日(金)午前10時～11時  
**対象** 健康に関する相談をしたい方

### 糖尿病健康相談 (要申し込み)

**日時** 2月18日(金)午前10時～11時  
**対象** 糖尿病について心配のある方

### 禁煙教室 (要申し込み)

**日時** 2月18日(金)午前10時～11時  
**対象** たばこをやめたい方

### こころの相談 (要申し込み)

**日時** 2月17日(木)  
※時間は申し込みの際にお知らせします  
**対象** いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方

**その他** 随時、電話での相談もお受けします。

※いずれも場所は保健センター



## 休日急患診療



期日	医療機関名
2月20日(日)	行田中央総合病院
2月27日(日)	壮幸会行田総合病院
3月6日(日)	行田中央総合病院
3月13日(日)	壮幸会行田総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- \*医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

### ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき

- ・行田市消防署 ☎556-2090
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

### ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」

- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります。(携帯電話可)
- ・相談時間 【月～土曜日】午後7時～11時  
【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

## 「酒は百薬の長」という言葉の裏で ～アルコール依存症について～

アルコール(酒)の適正・適量を守ることは大切なことですが、適正・適量を守っていくことは難しく、依存症に陥ってしまう方もいます。依存症に陥ると、自分の人生だけではなく、家族や周囲までもを大きな不安と困難に巻き込んでしまいます。

今回、特に、精神的な側面からみたアルコール(酒)に関する講座を開催します。

**日時** 2月25日(金)  
午後1時30分～3時30分

**場所** 保健センター

- 内容** ①・飲酒とその精神的影響
- ・アルコール依存症の理解と周囲の対応方法
- 講師：加須保健所 精神保健福祉士
- ②体験談「アルコール依存症からの回復」
- 講師：埼玉北地区 AA熊谷グループメンバー

**申し込み** 2月22日(火)までに電話で保健センター



# 図書館だより

**市立図書館** 開館時間  
 佐間3-24-7 午前9時30分～午後7時  
 (「みらい」内) 休館日  
 TEL 556-4227 2月1日(火)・7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)  
 FAX 555-3770 3月1日(火)・7日(月)・14日(月)  
 ※休館中の図書返却はブックポストをご利用ください

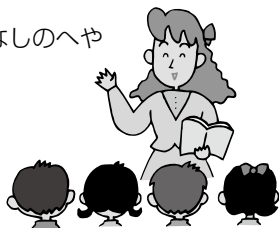
## 主な新着図書

- ・一刀斎夢録 上・下 (浅田次郎)
- ・天使の報酬 (真保裕一)
- ・天皇さんの涙 (阿川弘之)
- ・スコアブック6 (伊集院静)
- ・バムとケロのもりのこや (島田ゆか)

## おはなし会

- ▶日時 2月16日(水)午前10時30分～11時
- ▶内容 絵本、パネルシアターなど
- ▶対象 2、3歳児と保護者
- ▶日時 2月26日(土)午前11時
- ▶内容 絵本や手遊びなど
- ▶対象 幼児
- ▶主催 おはなしタンバリン
- ▶日時 3月5日(土)午後2時
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしの会
- ▶日時 3月12日(土)午後2時
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしポケット

※会場は、いずれも図書館おはなしのへや



## 読み語りの会

- ▶日時 3月11日(金)午前10時30分
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶主催 おしゃべりインコの会

## 定例子ども映画会

- ▶日時 2月19日(土)午後2時
- ▶場所 映像ホール
- ▶題名 スプーンおばさん (50分)
- ▶定員 80人 (先着順)
- ▶入場料 無料

## ブックスタート

- 4カ月児健診に合わせて絵本を配布しています。
- ▶日時 2月15日(火)、3月4日(金)・15日(火)  
午後1時受け付け開始
  - ▶場所 保健センター
  - ▶持ち物 母子健康手帳

## 移動図書館巡回日程

北河原小	北小	桜ヶ丘小	南河原小	太田東小	星宮小	太田西小	須加小	埼玉小	泉小		
2月15日(火)	3月15日(火)	2月16日(水)	3月9日(水)	2月17日(木)	2月18日(金)	3月22日(火)	2月24日(木)	2月25日(金)	3月1日(火)	3月3日(木)	3月10日(木)

※変更となる場合もあります

## 各種相談 (2月15日～3月15日)

相談	場所	日程	時間	問い合わせ
法律 (予約制)	産業文化会館2階会議室	2月22日(火) ※次回3月22日(火)の予約は3月1日(火)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	産業文化会館2階会議室	2月21日(月)、3月7日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	2月20日(日)、3月4日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	2月15日(火)・17日(水)・18日(木)・21日(月)・22日(火)・24日(木)・25日(金)・28日(月) 3月1日(火)・3日(木)・4日(金)・7日(月)・8日(火)・10日(木)・11日(金)・14日(月)・15日(火)	午前9時30分～午後3時30分	VIVAぎょうだ ☎556-9301
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	2月17日(水)・24日(木) 3月3日(木)・11日(金) ※市内在住の方対象の電話相談は2月19日(土)	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時30分)	
内職	市役所	2月15日(火)・18日(金)・22日(火)・25日(金) 3月1日(火)・4日(金)・8日(火)・11日(金)・15日(火)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館	3月9日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	2月15日(火) 3月15日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	3月6日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	2月15日(火)・22日(火) 3月1日(火)・8日(火)・15日(火)	午後5時15分～7時	

# Cyoda City Photo Studio 写真館



## 新たな思いを胸に

1月1日、古代蓮会館展望室からの初日の出を一目見ようと379人の方が同会館を訪れました。午前6時50分ごろ、地平線から太陽が顔をのぞかせ、柔らかな光で来場者を包み込むと展望室内に歓声が響き渡りました。日の出とともに持参したカメラで撮影したり、両手を合わせて今年の幸せを祈願したりとそれぞれの方が新たな思いを胸に平成23年の幕開けを迎えていました。

## 次の一手を元気いっぱい

1月8日、中央公民館で第25回行田市少年少女将棋大会が開催されました。

市内の小・中学生が個人戦および団体戦に分かれて対局するこの大会には、合計100人が参加しました。指導者として招待された加藤一二三九段や矢内理絵子女流四段から開会式で「元気いっぱい積極的に」とのエールを送られた子供たちは、集中して対局に臨み、自信を持って次の一手を指していました。



## 1年を無事に過ごせるように

1月8日、市役所および産業文化会館駐車場で平成23年行田市消防出初式が開催されました。

新年を迎えるにあたり市民の1年の安全を祈願し、防火防災思想の普及を目的としたこの催しでは、消防操法の模範演技や防災ヘリコプターとの一斉放水をはじめ、アトラクションとして鷹組合によるはしご乗りなどが行われました。消防団員の機敏で正確な動きや同組合の方々の華麗な演技に魅了された多くの来場者は、大きな拍手を送っていました。

## 思い出を言葉に変えて子育てにエール

1月15日、「みらい」文化ホールで行田市人権教育合同学習講演会が開催され、シンガーソングライターで絵本作家のこんのひとみさんが「小さな声を受けとめていますか？」という演題で講演しました。

こんのさんは、絵本「くまのこうちようせんせい」のモデルとなった校長先生との思い出を紹介。また、たった一人で自分を育ててくれた亡き母親に向けたメッセージなどを赤裸々に語り、「子どもの気持ちを温かく受け止めてあげましょう」と子育てにがんばる父母などにエールを送りました。





## リーダー像を語った ものづくり大学公開講座

12月17日、パレスホテル大宮でものづくり大学特別公開講座が開催されました。

今年の秋に公開される映画「のぼうの城」の原作者・和田竜さんをはじめ、利根忠博さん（埼玉県経営者協会会長）、神本武征さん（ものづくり大学学長）および工藤市長を講師として迎えたこの催しでは、「のぼうの城」の登場人物でリーダーとして描かれている成田長親に重ねながら、それぞれが思い描く現代のあるべきリーダー像について語り合いました。そのほか、和田さんによる映画の見どころ紹介や忍城おもてなし甲冑隊の演舞披露も行われ、会場は時より笑い声が聞こえるなど和やかな雰囲気になりました。



## 青春時代の思い出話に花咲く新成人

1月9日、産業文化会館で平成23年行田市新成人を祝う会が開催されました。

市内で成人を迎えたのは881人。うち714人が振り袖や羽織はかま、スーツ姿で友達と再会し、青春時代を共に過ごした思い出話などに花を咲かせていました。また、新成人の代表者で組織された実行委員会が行った新成人を祝う会では、中学時代の恩師が新成人にメッセージを伝えたスライド上映や、抽選で商品が当たるアトラクションで盛り上がり、思い出深い成人の日となったようです。

## 大晦日の恒例行事

12月31日、忍城址鐘楼付近で「行田ゆく年くる年」が開催されました。

大晦日の恒例イベントとして、多くの市民に親しまれているこの催し。会場は除夜の鐘を突いて新しい年を迎えようと、親子連れやカップルなど多くの人出でにぎわいました。カいっぱい鐘を突く人や遠慮がちに突く人、神妙な面持ちで突く人など、場内にはいろいろな鐘の音が鳴り響いていました。



## Jリーガー河原選手のサッカー教室

1月8日、忍中学校で行田ライオンズクラブ杯争奪中学生サッカー大会が開催されました。

16回目を迎えた今大会には、市内6中学校が参加し、トーナメント方式で優勝を競い合いました。また、この日はJ1新潟からJ2栃木へ期限付き移籍中の行田市出身のJリーガー河原和寿選手のサッカー教室が同時開催されました。河原選手と一緒にミニゲームなどを行った生徒らは、サッカーの技術はもちろん、考えてプレーすることの重要性やサッカーをやらせてもらっていることへの感謝を忘れないことなどを教わりました。

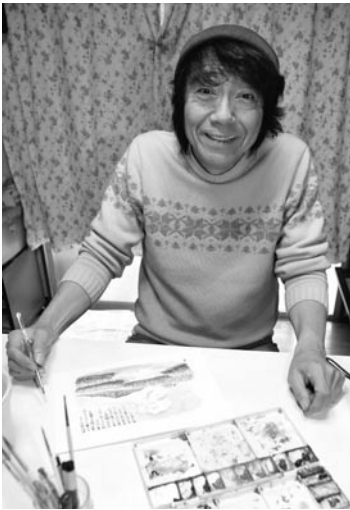
# いきいき 行田人

自身をも救った詩画で伝える  
勇気や希望

野辺 修二さん（60歳・持田）

絵と詩を組み合わせた芸術作品「詩画」。「野辺大稀」というペンネームでこの詩画作りに取り組んでいるのが持田にお住まいの野辺修二さんです。

43歳のときに妻をがんで失った野辺さんは、自暴自棄になり3カ月ほど荒れた生活が続いたそうです。そんな野辺さんを救ったのは、詩を書くということ。悲しみを紛らわすため、昼夜を問わず思うままに詩を書くことで心がコントロールされ、生活も落ち着きを取り戻しました。その後、45歳で眼鏡店を開業すると、ギャラリーを設け、これまで書きつづけた詩に絵を書き加えた詩画を飾りました。「店に来た方が詩画を見て物思いにふける姿を見たり、時には褒められたりすることで創作意欲がわき、欲しい人にはどんどん作品をあげていました」心の浮き沈みを経験した野辺さんの作品が、不安や心配を持つ方の心のすき間を埋めたのか、次第に人生相談を受けることも多



くなり「元気を与えられる作品作りができていくのかな」と感じるようになりました。

51歳でうつ病やがんに侵され、精神的にも肉体的にも追い詰められた野辺さんですが、「今後の人生の目標は何」との知人からの問い掛けに、出た答えは詩画でした。「同じ苦しみ味わっている人たちが寂しい思いをしている一人暮らしのお年寄りなどに勇気と希望を与えたい」詩画作りを再開させた野辺さんは、これまでの悲しい思いや苦しい経験を生かした作品を手掛ける詩画作家としての活動を始めました。平成21年6月に自身初の作品展を熊谷市で開催。昨年2度開いた作品展にも多くの方が会場に足を運び、中には涙を流しながら鑑賞する人もいたとのこと。そして3月20日・21日には郷土博物館で「癒しの詩画集作品展」の開催も決定しました。「私がどんな人間で、どんな経験や思いをしてきたのかを、作品を通して知ってもらえたらうれしいです」と地元での作品展に今から胸をときめかせています。

「人にはそれぞれの物語があり、私の詩画は私の物語を描いているだけ。途上の身ですが、いずれは詩画集という形で本を出したいですね」と作品作りの考え方と目標を語った野辺さんは、「そのうち皆さん自身の物語を作るお手伝いとして、詩画教室なんてできたらいいな」とつぶやきながらにっこりとほほ笑んでいます。

## 私の作品

### 俳句

忍 伊藤 英子

枯葉散る古墳の道よ思索道

長野 内山 計江

平凡な暮しに感謝暦果つ

荒木 増田 時枝

何事ぞ鳴き声荒し寒鴉かんがらす

須加 須加かつ江

通り雨師走の埃流しゆくほこり

向町 佐藤 猶子

ひとり居の夜半の葛湯ます噺りけり

向町 茂木 咲子

廃屋に病める主待つ梅一輪

忍 岡田 修

初鶏をどこか遠くに城下町

和田 島村 昌子

つくばいに薄氷張り鏡とす

持田 伊藤 洋子

ただ一輪ぞんか咲きて日の暮るる

城南 町田 達男

除夜の鐘一打に託す期待かな

荒木 蛭間しげ子

冬の空空見て話す亡夫つとむの顔

城南 橋本千枝子

なに事もなきかの如き年の暮

矢場 鈴木かつの

日輪にむかいて冬の道厳し

持田 丸山 麟一

友の顔思い浮かべる賀状かな

荒木 藤田 栄之

見返れば寒の月置く天守閣

(木島 斗川 監修)

『花瓶』(わら細工)

市川 晶夫(南河原)



◎皆さんの作品を募集しています。  
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へご応募ください。



**高橋 康生ちゃん** (藤原町)  
父・秀之さん 母・昭恵さん  
平成22年2月9日生まれ  
「心も体も健康に育つてね」



**村田 結衣ちゃん** (城西)  
父・和則さん 母・梨絵さん  
平成22年2月12日生まれ  
「たくさんお友達つくってね!!」



**須田 憲佑ちゃん** (旭町)  
父・義治さん 母・佳代子さん  
平成22年2月9日生まれ  
「早織ねえねと仲良くね♡」

はじ め ま し て



**村島 雪莉ちゃん** (長野)  
父・龍さん 母・泰子さん  
平成22年2月17日生まれ  
「いつもまるい心でまるい笑顔を」



**宮崎 茜ちゃん** (待田)  
父・卓也さん 母・千秋さん  
平成22年2月27日生まれ  
「かわいい笑顔には♡×♡×♡」

平成22年4月生まれのお子さんを募集します

○2月28日(月)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、3月3日(木)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

南河原バドミントンクラブ

～バドミントンで多くの仲間を～

初めて本格的にバドミントンをやり始めたため、指導者を設けていない同クラブでは、数少ない経験者がラケットの握り方や打ち方などを丁寧に教えてくれます。普段の練習では、基本練習はもちろんのこと、ダブルスを中心とした試合形式の練習で実践感覚を養い、フットワークとコンビネーションに磨きを掛けていきます。ネット越しにシャトルが行き交う素早いラリーの応酬は見応え十分。メンバーの皆さんは息が上がりながらも、全身の力を込めたスマッシュを相手コート

同クラブは、旧南河原村の体育協会が主催したスポーツ教室の参加者が中心となり、北埼玉郡のバドミントン大会への出場をきっかけに、平成8年4月に結成されました。現在は市外の方も所属し、15人のメンバーが毎週月・木曜日の午後7時30分から9時30分まで南河原中学校体育館で爽やかな汗を流しています。メンバーのほとんどが社会人になって



誰でも一度はバドミントンを経験したことがあるのではないのでしょうか。今月は競技としてのバドミントンに熱中している南河原バドミントンクラブを紹介します。



に打ち込みます。その練習の成果を発揮すべく、市内の大会をはじめ、県北の大会など遠方で開催される大会にも積極的に足を運ぶ同クラブ。約50チームが参加した昨年の市内の大会では、予選リーグを突破し、決勝トーナメントに進出したそうです。また、試合に出場するだけでなく、年に一度、近隣市町村のチームを招き、自分たちで大会を開催するなど、バドミントンを通じて地域間交流を図っています。

「楽しむこと」をモットーに活動する同クラブ。さあ、あなたもラケットを持って同クラブの皆さんと一緒に多くの仲間をつくりませんか。

▼問い合わせ 今村 電話 557-2447

**行田市鉄剣マラソン大会の  
ボランティア**

行田市鉄剣マラソン大会実行委員会では、大会運営を手伝っていただけるボランティアを募集します。

▼活動日時 4月3日(日)午前6時30分～正午ごろ ▼活動場所 古代蓮の里 ▼内容 参加者受け付けや選手誘導など簡単にできるもの ▼対象 15歳以上の方 ▼その他 3月下旬に事前説明会を実施 ▼申し込み・問い合わせ 3月4日(金)までに同大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内) ☎556-8336

**行田市明るい選挙  
推進協議会委員**

行田市明るい選挙推進協議会は投票率の向上と明るくきれいな選挙を推進するため、街頭啓発やポスターコンクールの開催など、各種の啓発活動を行う市民ボランティア団体です。同会では、一緒に活動していただける委員を募集します。

▼募集人数 若干名 ▼任期 平成24年3月31日(再任の場合あり) ▼申し込み・問い合わせ

2月28日(月)までに電話で選挙管理委員会(内線219)

**第16回  
ごみ問題を考えるつどい**

▼日時 2月19日(土)午後1時30分 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼内容 【講演】「ごみ問題から始める循環型社会の形成」講師・上領園子さん(埼玉環境アクトバイザー) ▼定員 300人(先着順) ▼入場無料 ▼主催 行田市衛生協力会連合会 ▼申し込み・問い合わせ 2月15日(火)までに電話またはFAXで同会事務局(環境課内) ☎556-9530 FAX 553-0792

**日本語ボランティア  
入門講座**

日本語を母国語としない方に日本語で日本語習得の手伝いをするボランティアの養成講座です。外国語ができない方、ボランティア経験のない方でも大歓迎です。

▼日時 3月26日(土)午後1時30分～3時30分 ▼場所 中央公民館第1学習室(「みらい」内) ▼内容 地域におけるボランティアの役割と活動、実践・授

業の進め方など ▼定員 30人(先着順) ▼費用無料 ▼主催 行田市 ▼申し込み・問い合わせ 生活課(内線251)

**音訳ボランティア基礎講座**

視覚障害のある方に市報をはじめとする広報誌や一般書などを朗読する音訳を基礎から学んでみませんか。

▼日時 2月23日～3月16日の毎週水曜日(全4回) 午後1時30分～3時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」2階ボランティア団体活動支援室 ▼内容 音訳ボランティアの入門・基礎 ▼定員 15人(先着順) ▼費用無料 ▼申し込み・問い合わせ 2月14日(月)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

**ひなまつり会**

▼日時 2月26日(土)午前10時～11時30分 ▼場所 児童センター遊戯室 ▼内容 桃の節句にちなんだ折り紙やゲーム ▼定員 30人(先着順) ▼参加無料 ▼申し込み・問い合わせ

2月5日(土)から直接または電話で同センター ☎554-5706

**雅楽演奏会**

▼日時 4月2日(土)午後2時開演 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼内容 管絃、越殿楽、舞楽など ▼入場料 1千円(中学生以下無料) ▼チケット取り扱い 宮脇書店行田店、川島書店 ▼主催 忍雅楽会 ▼後援 行田市教育委員会、(社)行田青年会議所 ▼問い合わせ 波多野宅 ☎556-9220または吉田宅 ☎553-7501

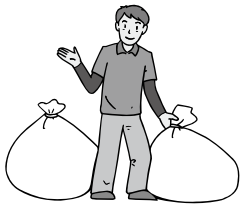
**親と子のよい映画を  
みる会上映会**

▼日時 2月26日(土)【1回目】午前10時30分～午後0時20分【2回目】午後1時30分～3時20分 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼題名 オーションズ ▼入場料 前売り800円、当日900円 ▼主催 行田親子のよい映画をみる会 ▼後援 行田市教育委員会 ▼問い合わせ 北埼玉教育会館 ☎553-0744

広告

ご協力  
ください

## さきたま古墳公園の ボランティア清掃活動



行田のまちをゴシゴシ委員会では、「行田のまちをゴシゴシ、みんなでクリーンなまちづくり」を合言葉に、地域の方々の協力をいただきながら市内主要道路における違法広告の撤去作業や清掃活動などの、市内美化活動を実施しています。

今回は、さきたま古墳公園でボランティア清掃活動を行います。この活動に協力いただける方の参加をお待ちしています。

- ▶日時 2月26日(土)午前10時から1時間程度(午前9時45分集合)※雨天中止
- ▶集合場所 さきたま古墳公園新レストハウス周辺
- ▶持ち物 手袋、ごみ袋
- ▶問い合わせ 同委員会事務局(まちづくり推進課内)  
☎550-1550

## 県立羽生高等学校 平成23年度特別講座受講生

講座名	期日	定員
Excel入門	5月上旬～9月下旬 原則毎週火曜日	25人
インターネット・マルチメディア入門	10月上旬～平成24年1月下旬 原則毎週火曜日	16人
生活の中の物理現象	10月上旬～平成24年1月下旬 原則毎週火曜日	16人

※各講座とも、祝日および夏季・冬季休業中は休講

- ▶時間 各講座とも午後3時～4時30分
- ▶受講料 各講座1,750円
- ▶応募方法 県立羽生高等学校事務室(羽生市加羽ヶ崎303-1)で3月1日(火)から配布する「特別講座受講案内」を参照のうえ、所定の応募はがきに必要事項を記入し、3月18日(金)(当日消印有効)までに同校へ郵送してください。
- ▶問い合わせ 同校☎561-0718

### 加須保健所

#### 「ひきこもり講演会」

- ▼日時 2月23日(水)午後1時30分～3時30分
- ▼場所 市民プラザかぞ301B・C会議室(加須市中央2-4-17)
- ▼演題 「親の役割と接し方」
- ▼講師 河野治子さん(社団法人健康センター相談員)
- ▼対象 おおむね18歳以上でひきこもりの問題を抱える方の家族および関係者
- ▼定員 50人(先着順)
- ▼入場無料
- ▼申し込み・問い合わせ 埼玉県加須保健所保健予防推進課

進担当 ☎0480-61-1216

### 五感で楽しむ作品展 & 創作教室

- ▼日時 3月11日(金)～13日(日)
- ▼作品展 午前10時～午後5時(11日は午後1時から、13日は午後3時まで)
- ▼創作教室 ①午前10時～11時30分(12・13日) ②午後1時～2時30分(11・12日)
- ▼場所 コミュニティセンターみずしるギャラリー
- ▼内容 臨床美術士によるアート作

### 行政書士無料相談会

- ▼日時 3月9日(水)午後1時～4時
- ▼場所 生活課相談室
- ▼相談内容 相続、遺言、離婚、交通事故、農地転用、許認可関係品の展示と創作教室
- ▼定員 【創作教室】40人※1回につき10人(先着順)
- ▼入場無料※教室参加者は200円(材料費)
- ▼主催 感性の果実(感乃実会)
- ▼問い合わせ 同事務局田中☎555-11104

### 不動産無料相談

- ▼日時 3月2日(水)午前9時～正午
- ▼場所 生活課相談室
- ▼相談内容 不動産に関して分からないことやトラブルなど
- ▼問い合わせ (社)埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部☎562-15900
- 係ほか日常生活の困り事(予約制)▼問い合わせ 埼玉県行政書士会埼玉支部(行田地区担当)大庭☎554-2702

広告

自衛官を募集します

一般・技術幹部候補生  
 ▼受付期間 2月1日(火)～5月6日(金) ▼試験日 5月14日(土)・15日(日) ※15日は筆記式操縦適性検査(パイロット希望者のみ) ▼応募資格 日本国籍を有し、22歳以上26歳未満の方(22歳未満の方は大卒見込みを含む)または28歳未満で大学院の学位を受けた方(取得見込みを含む)  
 自衛官・防衛大学校等採用説明会  
 ▼日時 2月27日(日)午後1時～2時50分、午後3時～5時  
 ▼場所 商工センター4階  
 ▼対象 中学生～26歳の方とその家族

▼資料請求・問い合わせ 埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(〒360-0003 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階) ☎522-48515

忍・行田公民館 文化講演会

▼日時 3月5日(土)午後1時30分～3時 ▼場所 忍・行田公

民館ホール ▼演題 ジャーナリストの目「人の心を大切にしたい」▼講師 江森陽弘さん(元朝日新聞編集委員、NPO法人「地球こどもクラブ」常務理事) ▼入場無料 ▼問い合わせ 同館 ☎556-8674

ふれあい人形劇

▼日時 3月5日(土)午後1時30分～3時30分 ▼場所 児童センター遊戯室 ▼内容 立正大学生による人形劇 ▼定員 50人(先着順) ▼入場無料 ▼申し込み・問い合わせ 2月5日(土)～3月4日(金)に同センター ☎554-5706

少林寺拳法教室

▼日時 2月19日～3月19日の毎週土曜日(全5回) 午後7時～8時15分 ▼場所 グリーンアリーナ柔道場 ▼対象 小学生以上 ▼服装 トレーニングウェアなど運動しやすい服装(タオル持参) ▼費用 中学生以下1千円、高校生以上2千円(保険料・資料代を含む) ▼主催 行田市少林寺拳法連盟 ▼

申し込み 2月5日(土)・12日(土)・16日(水)の午後6時～7時に費用を添えてグリーンアリーナ

▼問い合わせ 同連盟島田宅 ☎588-4694または ☎090-4665-0901

第17回こどもフェスティバル

▼日時 2月20日(日)午前10時 ▼場所 持田公民館 ▼内容 読み聞かせ、映画上映、人形劇、マジック ▼対象 幼児～小学校低学年 ▼入場無料 ▼主催 こどもフェスティバル実行委員会 ▼後援 行田市教育委員会 ▼問い合わせ おやこ劇場事務局 ☎090-3816-5374

2011年度 中国語教室

▼日時 4月6日～6月29日の毎週水曜日(全12回・祝日を除く) 午後7時～9時 ▼場所 商工センター ▼講師 陶燕さん(元上海市中学・高校教師) ▼定員 25人(先着順) ▼受講料 1万2千円(開講当日に一括支払い) ※教材をお持ちでない方は別途教材費 ▼申し込み・問い合わせ 往復はがきに

受講目的、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号を記入のうえ、2月25日(金)までに行田市日中友好協会事務局江森武夫(〒361-0056 行田市持田3-24-3) ☎553-3516

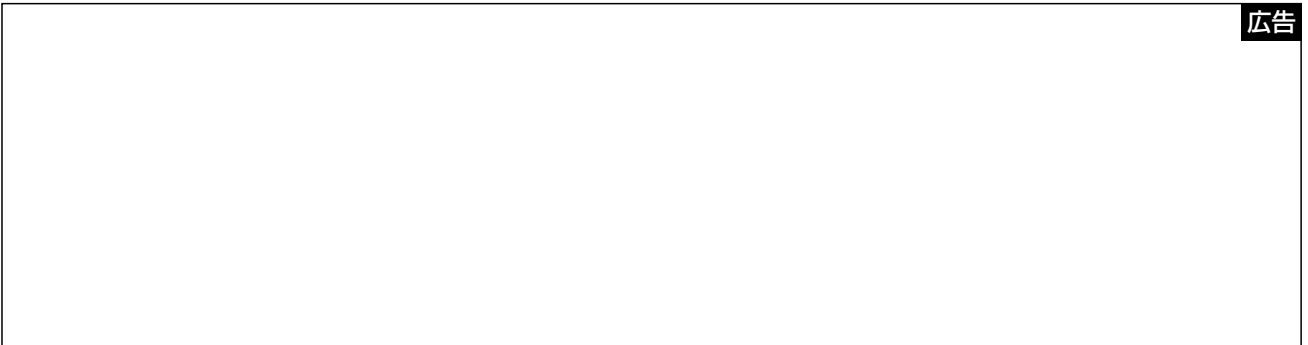
市内ハーモニカクラブ 交流演奏会

▼日時 3月13日(日)午後2時～4時30分 ▼場所 地域文化センター講堂 ▼出演 持田公民館ハーモニカクラブ、長野公民館ハーモニカクラブ、忍・行田公民館ハーモニカクラブ、荒木公民館ハーモニカクラブほか ▼入場無料 ▼問い合わせ 加藤宅 ☎562-0299

献血にご協力ください

▼日時 3月10日(木)午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) ▼場所 産業文化会館 ▼内容 全血献血 ▼持ち物 献血カード(お持ちの方) ▼主催 行田ライオンズクラブ ▼問い合わせ 埼玉県赤十字血液センター ☎042-985-6933

広告



家庭倫理講演会

▼日時 3月13日(日)午後1時30分  
 分開演 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼テーマ 「じつと見つめる」▼講師 大澤民子さん(社倫理研究所専任講師)▼入場料 1千円 ▼後援 行田市、行田市教育委員会、文部科学省 ▼問い合わせ 井野宅 ☎553-1051

歴史ある蔵で

音楽による癒し体験

▼日時 2月20日(日)午後2時〜4時 ▼場所 長光寺(須加地区)石の蔵「空華」▼内容 アフリカンドラムをたたいてストレス発散 ▼定員 30人 ▼参加費 大人800円、子ども500円(菓子・ドリンク付き)▼申し込み・問い合わせ 吉田宅 ☎557-2380 (FAX 共通)

第2回

源氏物語現代語朗読会

▼日時 3月13日(日)午後2時  
 ▼場所 忠次郎蔵 ▼内容 源氏物語「瀟標」の章の現代語朗

読 ▼出演 新井政子さん(読み手)、中野恵子さん(琴)▼定員 40人(先着順)▼入場料 1千円 ▼主催 NPO法人忠次郎蔵 ▼入場整理券 同蔵で販売中 ▼問い合わせ NPO法人忠次郎蔵 ☎556-9988 ホームページ <http://www.chikuzo.or.jp>

(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ

産業文化会館 TEL556-6371 FAX556-6372	商工センター TEL553-0510 FAX553-2021	古代蓮会館 TEL559-0770 FAX559-0784	グリーンアリーナ TEL553-3377 FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



古代蓮の里売店  
出店登録業者

弁当などの食品や蓮に関する雑貨などを出品していただける業者を募集します。  
 ▼応募条件 次の①〜④の条件をすべて満たしていること

と。①市内に事業所を置く業者 ②来園者の利便に供するものを販売できる業者 ③一年を通じ継続的に商品を出品できる業者 ④法人税または市県民税を完納している業者  
 ▼応募締め切り 2月27日(日)午後4時まで



ヒーリングヨガ教室

▼日時 2月3日〜3月31日の毎週木曜日 午後2時30分〜3時30分および毎週金曜日午前10時30分〜11時30分(2月10日、11日を除く) ▼場所 グリーンアリーナ ▼定員 各回40人(先着順) ▼受講料 1回500円 ▼参加方法 開催当日受け付け(時間までに直接窓口) ▼その他 運動のできる暖かい服装と、バスタオルまたはヨガマットを用意してください。※小さい子どもを連れての受講はできません。



第7回企画展  
金子東園書作展

▼会期 2月27日(日)〜3月30日(水)午前9時〜午後4時30分(入場は午後4時まで) ▼場所 産業文化会館1階アトリ

ギャラリー ▼入場料 大人300円、小人100円



古代蓮の里友の会  
会員作品展  
「古代蓮の里の四季」

▼期間 2月19日(土)〜3月27日(日) ▼場所 古代蓮会館催事室 ▼内容 「古代蓮の里の四季」をテーマに古代蓮の里に関わるものすべてをモチーフとした作品を展示します。▼入館料 大人400円、小人200円※未就学児無料



商工センター  
臨時休館のお知らせ

2月19日(土)・20日(日)は、全施設整備点検のため臨時休館となります。

広告

## 埼玉古墳群の衰退とその後のさきたま

古墳は古代の権力者の墓で、その大きさが築いた権力者の力を表していると考えられています。武蔵国随一の規模を誇る埼玉古墳群も、6世紀後半になるとその優位性が揺らぎ始め、7世紀前半になると古墳の規模が小さくなり、50メートル級の円墳、方墳が築かれるようになります。

同じころ、若小玉古墳群に80メートル級の八幡山古墳が築かれ、両者の力関係が逆転したことがうかがえます。八幡山古墳は「関東の石舞台」とも呼ばれる大型の石室を持つ円墳で、聖徳太子の側近で武蔵国造になったと伝えられる物部連兄麻呂の墓ではないかとも考えられています。



空から見た埼玉古墳群

大和朝廷の支配が強まり、埼玉古墳群を築いた一族の力は衰えていったようですが、その後も一族の子孫は、この地で相応の力を保ち続けていたようです。

埼玉古墳群の築造と相前後して誕生した野の元荒川流域に位置する築道下遺跡、小針から埼玉の台地縁辺部に位置する小針遺跡は、共に埼玉古墳群との関連が深い拠点集落ですが、いずれも平安時代まで継続して大規模な集落が営まれ続けます。小針遺跡からは「丈部鳥麻呂」と刻まれた平安時代の紡錘車が出土し、金錯銘鉄剣に刻まれた「杖刀人」、武蔵国造の丈部直とのつながりが考えられています。周辺には奈良時代創建と伝えられる市内最古の寺院である盛徳寺、平安時代の「延喜式」にその名が記されている前玉神社も存在しています。これら寺院、神社は埼玉古墳群を築いた一族の子孫が造営したと考えられています。こうした力の背景には、万葉集に歌われた「埼玉の津」などの港や河川流通を掌握して富を蓄えていたことがあったのではないのでしょうか。

(文化財保護課 中島洋二)

## キラリ元気

No.95

洋風すいとん

## 手間なしすいとん

埼玉県は小麦の産地です。小麦粉の中でも、全粒粉にはビタミンやミネラルが多く含まれています。この料理は、小麦粉と冷凍食品や缶詰などを使い、鍋ひとつで簡単に作れます。寒い冬に温まりましょう。

## 材料 (2人分)

小麦粉…2/3カップ 水…大さじ4 冷凍かぼちゃ…50g 小松菜…1/4束  
長ネギ…1/4本 大豆水煮…100g ベーコン…40g A【トマトジュース缶…2本  
水…1/2カップ コンソメスープのもと…1/2個 塩・こしょう…少々】

## 作り方

- ①かぼちゃは一口大に切る。長ネギは小口に切り、小松菜は2cmの長さに切る。ベーコンは1cm角に切る。
- ②小麦粉は水を加え、粘りが出るまでよく練り混ぜる。
- ③鍋にAと大豆水煮、小松菜以外の①の材料を入れ、煮立ったらさらに中火で3分ほど煮る。
- ④②をスプーンですくって鍋に加え、さらに煮る。最後に小松菜を入れて火を止め、器に盛る。



## 栄養成分 (1人分)

エネルギー 389kcal たんぱく質 16.7g 脂質 13.6g  
炭水化物 73.5g 食塩相当量 2.5g

(社) 埼玉県栄養士会 行田・羽生の会

## 今月の表紙

1月17日の南大通線全線開通記念式典。工藤市長や野村市議会議長らによるテープカットが行われ、JR行田駅から国道125号まで、全長約6.9キロメートルが全線開通しました。(関連記事6ページ)

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。

ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています

環境にやさしい大豆インキ